

## 第 26 回 東部地区市長杯争奪野球大会

1. 共 催 習志野台野球連盟・TMC 野球連盟
2. 大会会長 萩原 幸男 (TMC 野球連盟会長)
3. 大会副会長 宮田 博 (習志野台野球連盟会長)
4. 開 会 式 2024 年 5 月 12 日 (日) 午前 8:30 分より 習志野台グラウンド  
(各チームユニフォームを着用、プラカード持参、  
集合 役員：8 時 00 分、選手 8 時 15 分) 尚、開会式に参加しないチームは棄権とみなす。
5. 試 合 方 法 (1) 試合は 7 回とし、5 回以降 7 点差の場合はコールドゲームとする (但し、決勝は除く)。また、試合途中で降雨等により試合続行不能となった場合は、5 回以降コールドゲームとする (試合は 5 回で成立)。  
(2) 試合時間は 1 時間 40 分とし、以降は新しいイニングに入らない。但し、5 回までは終了する。  
(3) 7 回または時間内で勝敗が付かない場合はタイブレークによる延長戦とし、次回以降無死満塁、打者は前回継続打者、走者はその前の打順 3 名、若い打順より 3, 2, 1 塁走者として攻撃する。  
(4) フェールボールは、各ベンチ側のチームが取りに行くこと。
6. 審 判 (1) 第 1 試合は第 2 試合の両チーム 2 名ずつの 4 名にて行う。  
(2) 第 2 試合は第 1 試合の両チーム 2 名ずつの 4 名にて行う。  
(3) 第 3 試合は第 4 試合の両チーム 2 名ずつの 4 名にて行う。  
(4) 第 4 試合は第 3 試合の両チーム 2 名ずつの 4 名にて行う。  
(5) 審判は、抽選番号の若いチームが主審と 1 塁を担当する。  
(6) 2 回戦は 3 塁側のチームが主審と一塁を担当する。  
(7) 準決勝は、その時の状況 (該当の 4 チームのうち、2 回戦までに主審をやっていないチーム等) によって主審と 1 塁を担当する。  
(8) レフト側のテニスコート前に打球を知らせるホイッスル担当を 1 名置く。(習志野台のチームにて対応予定)
7. グラウンド整備等 (1) グラウンド整備は、両チームで行う。  
(2) ライン引きは、審判チームで行う。
8. グラウンドルール (1) 習志野台・海老川グラウンドルールで行う。  
※バットは木製バット使用に限る (両グラウンドで適用)。

9. その他
- (1) ベンチは、抽選番号の若いチームを1塁側とする。
  - (2) 先行、後攻はジャンケンで決める。
  - (3) 雨天、グラウンドコンディション不良、その他で中止とする場合は、グラウンドで決定する。電話連絡はしないので、必ず集合すること。
  - (4) 開会式には各チームともユニフォーム着用し、全員出席すること。
  - (5) 試合開始時に9名揃わない場合は不戦敗とする。但し、同一連盟選手であれば、3名まで応援選手として出場できることとする。応援選手はバッテリー以外で打順は下位からとする。
  - (6) 各チームは試合開始時30分前にグラウンドに集合のこと。
  - (7) 日程の変更は大会本部より連絡があった場合のみとし、チームの都合での変更は認めない。但し、市民大会と重なった場合は例外とする。
  - (8) 会場は、習志野台近隣公園グラウンド又は海老川グラウンドとする。
  - (9) 開会式の選手宣誓は前年度優勝のスパークスが担当する。

10. 大会参加費 各チーム 5,000円とし、開会式当日、本部にて徴収する。

11. 大会役員	大会会長	萩原	幸男
	大会副会長	宮田	博
	実行委員長	日野	健司
	実行副委員長	大木	颯人
	運営委員	吉田	俊雄
	〃	山本	修平
	〃	岩田	直人
	〃	平松	敬一
	〃	竹見	昌明
	〃	大野	博史
	会計部長	伊藤	賢甫
	会計副部長	内田	守昭
	審判部長	門馬	康士郎
	審判副部長	西谷	充史
	グラウンド部長	白崎	康一